

令和元年白老町議会議案説明会会議録

令和元年11月22日（金曜日）

開 会 午後 1時30分

閉 会 午前 2時12分

○議事日程

1. 白老町議会定例会11月会議議案説明
-

○会議に付した事件

1. 白老町議会定例会11月会議議案説明
-

○出席議員（14名）

1番	久保一美君	2番	広地紀彰君
3番	佐藤雄大君	4番	貳又聖規君
5番	西田祐子君	6番	前田博之君
7番	森哲也君	8番	大淵紀夫君
9番	吉谷一孝君	10番	小西秀延君
11番	及川保君	12番	長谷川かおり君
13番	氏家裕治君	14番	松田謙吾君

○欠席議員（なし）

○説明のため出席した者の職氏名

総務課長	高尾利弘君
財政課長	大黒克己君
企画課長	工藤智寿君
アイヌ総合政策課長	三宮賢豊君
生活環境課長	本間力君
農林水産課長	富川英孝君
町民課長	山本康正君
税務課長	大塩英男君
上下水道課長	本間弘樹君
建設課長	下河勇生君
健康福祉課長	久保雅計君
高齢者介護課長	岩本寿彦君
生涯学習課長	池田誠君

子育て支援課長	渡邊博子君
消防長	越前寿君
病院事務長	村上弘光君
産業経済課参事	臼杵誠君

○職務のため出席した事務局職員

事務局長	高橋裕明君
主査	小野寺修男君

◎開会の宣告

○議長（松田謙吾君） これより第2回定例会11月会議の日程第2号の議案説明会を開催いたします。

（午後1時30分）

○議長（松田謙吾君） 11月25日に開会する11月会議に町長から提案のあった議案は各会計補正予算2件、指定管理者の指定1件、工事請負契約の締結2件、副町長の選任同意、教育委員会委員の選任同意の人事案件3件、合わせて8件であります。

日程第1、議案第2号 令和元年度白老町一般会計補正予算（第6号）の議案について説明を願います。

大黒財政課長。

○財政課長（大黒克己君） それでは、議案第2号でございます。令和元年度白老町一般会計補正予算（第6号）です。

令和元年度白老町一般会計補正予算（第6号）は、次に定めるところによる。このたびの補正予算でございますが、歳入歳出それぞれ5,540万6,000円を追加し、総額を118億8,644万3,000円とする補正予算でございます。

次のページをお開きください。「第1表 歳入歳出予算補正」、1歳入、次ページの2歳出につきましては記載のとおりでございますので、説明を省略させていただきます。

続きまして、次のページの歳入歳出事項別明細書の歳出から説明をさせていただきますので、6ページをお開きください。1款議会費、1項1目議会費、（1）議員報酬等44万1,000円の増額補正でございます。白老町議会議員選挙が10月に実施されたことに伴い、新議員及び退任議員の期末手当の支給額に不足が生じることから不足分を増額補正するものでございます。財源は一般財源であります。

続きまして、2款総務費、9目企画調整費、（1）ウポポイ周辺関連施設記念式典開催事業328万9,000円の新規計上でございます。ウポポイ周辺の関連施設であります、JR白老駅舎、駅前広場、自由通路、国道36号拡幅及び白老駅北観光商業ゾーンの整備が完了することから、各事業関係者への感謝の意を表すとともに、ウポポイやアイヌ文化を中心とした観光振興の機運醸成を図るため、アイヌ政策推進交付金を活用して各関係機関と合同で記念式典を開催することとし、記念式典実施業務委託料を一式計上するものでございます。財源はアイヌ政策推進交付金が全体事業費の8割で263万1,000円、一般財源が65万8,000円となります。

今回の補正予算、アイヌ政策推進交付金の事業が何本かありますけれども、私の説明の後に詳細説明について担当課長のほうから説明をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

続きまして、4款環境衛生費、2項1目環境衛生諸費、（1）愛がん動物管理対策経費9万2,000円の増額補正でございます。平成21年度に購入した野犬掃討車がさび等による腐食で排ガス浄化装置に穴が開き、現状では12月の車検が通らないことから板金修理のための経費を増額するものでございます。財源は一般財源であります。

次ページになります。3目火葬場費、(1)白老葬苑管理経費11万7,000円、備品購入費でございます。白老葬苑控室のFFストーブが老朽化による故障で使用不能となり、長期に使用してきたため交換部品もなく修理できない状況であることから購入経費を計上するものであります。財源は一般財源であります。

4項1目病院事業費、(1)国民健康保険病院事業会計繰出金等3,127万4,000円の増額補正でございます。アイヌ政策推進交付金を活用して来訪者受け入れのための医療体制を整備するための経費を病院事業会計に繰り出しするものであります。内訳といたしまして、出資金2,586万9,000円は生化学分析装置など検査機器購入に伴う経費として1,724万8,000円、外国人患者の受け入れのための電話医療通訳サービスなどで862万1,000円、繰出金540万5,000円は救急担当医確保に伴う1カ月分の人件費等で300万9,000円、同じく看護師の1カ月の人件費73万8,000円、院内文書の多言語化で165万8,000円でございます。財源はアイヌ政策推進交付金が2,501万8,000円、一般財源は625万6,000円でございます。

続きまして、7款商工費、1項1目商工振興費、(1)白老駅北整備事業234万円の増額補正でございます。まず、普通旅費34万1,000円は参入事業者が決定していない民間活力導入区域に対し早期参入に結びつけるための営業活動費として旅費を計上するものであります。工事請負費の民間活力導入区域排水施設整備工事199万9,000円でございますが、当該工事は参入が決定した事業者側の負担により整備していただく予定でございましたが、参入事業者が決定していない状況であり、現在、進められている道道白老大滝線改修工事に合わせてこの時期に施工しなければならないことから町で実施するものであります。財源は一般財源であります。

次に、2項1目観光対策費、白老駅北観光商業ゾーン管理運営経費414万8,000円の新規計上であります。来年4月の開設を予定しておりますインフォメーションセンターを含む白老駅北観光商業ゾーンの開設準備に要する経費を計上するものであります。まず、役務費3万9,000円は火災保険料であります。委託料の指定管理委託料410万9,000円は、本年12月から来年3月までの委託料で、積算根拠といたしましては、人件費が共済費を含み145万6,820円、需要費は消耗品費や燃料費、光熱水費で150万1,415円、役務費が通信運搬費などで9万7,300円、委託料が清掃や警備等で56万6,670円、使用料及び賃借料が下水道使用料やコピー機賃借などで17万7,348円、その他消費税が23万4,273円、一般管理費として事業費の5%分、7万5,071円としております。財源は一般財源でございます。

最後に、(2)ポロトミンタラ魅力向上事業1,370万5,000円の新規計上であります。本事業はウポポイ開設に伴い来訪者に対するおもてなしの体制整備を図るとともに、多くの来訪者を呼び込むためのイベント開催のための準備及び観光パンフレットを作成する事業でございます。需要費の印刷製本費の480万5,000円は多言語に対応した観光パンフレットの作成経費、委託料119万9,000円はウポポイ開設記念ロングランイベントの開催を事前に準備するための委託料で、備品購入費770万1,000円はイベント等に使用するためのアイヌ文様をあしらったテント、テーブルクロス及び屋外用テーブルと椅子をセットで購入する経費でございます。財源はイベント事前準備委託料は交付金の対象となりませんが、それ以外の部分でアイヌ政策推進交付金が1,000万4,000円、一般財源は370万1,000円でございます。歳出は以上でございます。

続いて、歳入の一般財源についてご説明をいたします。4ページ、5ページをお開きください。

まず、16款国庫支出金につきましては、アイヌ政策推進交付金で、先ほどの説明のとおりでございます。

一般財源としまして、21款繰越金、前年度繰越金1,775万3,000円でございますが、これは歳出の一般財源について繰越金を充当するものでございます。これによりまして、繰越金の留保額は1億1,697万9,000円となるものでございます。

○議長（松田謙吾君） 三宮アイヌ総合政策課長。

○アイヌ総合政策課長（三宮賢豊君） 私のほうから一般会計補正予算（第6号）のうち、アイヌ政策推進交付金についてご説明させていただきます。

まずは本日お配りしました資料1、令和元年度アイヌ政策推進交付金交付決定についてというのをごらんください。まず、第1回目の募集につきましては、この資料の1ページ目の下から2番目の段になりますが、おかげをもちまして本町のほうは、令和元年9月30日付で申請どおり交付決定を受けているところでございます。

次のページになりまして、全体では13市町で約6億6,000万円の交付決定が行われました。今回は国のほうの予算額10億円の残額、約3億4,000万円をもとに第2回の募集が行われたところでございます。第2回の募集につきましては、日程的に議員の皆様にはご説明できる時間がなかったために、10月30日の会派代表者会議において申請予定の事業概要をご説明し、ご了解をいただきまして11月11日に資料2になりますが、11月の一般会計補正予算（アイヌ政策推進交付金分）の内容で、国へ申請させていただいております。

資料2のほうの説明をいたします。この資料はさきに財政課長から説明があったもののうち、アイヌ政策推進交付金分を取りまとめたものでございます。その事業としましては、ウポポイ周辺関連施設整備記念式典開催事業、国民健康保険病院事業会計繰出金等、ポロトミンタラ魅力向上事業、この事業のうち委託料を除いたものでございます。合計といたしましては4,706万9,000円でございます。そのうち、交付金が3,765万3,000円で、一般財源が941万6,000円でございます。なお、資料2の最後のページになりますが、生活館の改修交流事業につきましては、国と調整した結果、生活館などの施設の今後の方向性がまだ十分に検討がなされていないというようなこともございまして、当初の地域計画どおり翌年度以降の実施で検討するということになりました。

それでは、担当課のほうから今回の事業の概要を説明いたします。

○議長（松田謙吾君） 工藤企画課長。

○企画課長（工藤智寿君） 私のほうから資料2に沿いまして、一番最初でございます、ウポポイ周辺関連施設整備記念式典開催事業についてご説明を申し上げます。ウポポイ周辺関連施設、こちらはJR白老駅舎、駅前広場、自由通路、国道36号拡幅、白老駅北商業観光ゾーンのオープニングセレモニーを白老町や関係団体も含めました中で参集しまして、令和2年3月のJRスーパー北斗の初停車に合わせてセレモニーを開催したいということでございます。こちらにつきましては、ウポポイやアイヌ文化を中心とした観光振興の機運醸成を図っていくということでございます。なお、中身につきましては委託で考えているところでございます。

○議長（松田謙吾君） 村上病院事務長。

○病院事務長（村上弘光君） 私のほうからは資料2、国民健康保険病院事業会計繰出金、項目と

いたしましては2番目から6番目まで順に説明させていただきます。

まず、2項目めの救急担当医確保に伴う経費（医師確保経費）でございます。町立病院の救急患者受け入れについては、救急告示病院として24時間、365日医師の常駐が法的義務となっております。特に、平日の診療勤務時間外と土日祝祭日の休診日につきましては、終日常勤医師3名と出張医師が交代で当直業務に従事しており、ウポポイ開設後の救急受け入れ患者数の増加予測に伴う医師1名の確保に伴う人件費相当額でございます。なお、今回の申請額については年間人件費の1カ月相当分となっております。金額は300万9,000円でございます。

次に、3項目めの救急業務専従職員確保に伴う経費（看護師及び検査対応職員確保経費）でございます。救急担当医確保に基づき、看護師または検査対応職員についても確保が必要な事態から看護師1名の確保に伴う人件費相当額でございます。なお、こちらも今回の申請額については年間人件費の1カ月相当分となっております。金額は73万8,000円でございます。

次に、4項目めの検査機器購入（増強）に伴う経費でございます。救急患者受け入れ増加予測に伴いまして、現在使用している検査機器3台の更新に伴い、さらに検査体制を増強するものでございます。具体的には検査機器につきまして説明いたしますと、1台目につきましては生化学分析装置と申しまして、時間外に来院される救急患者の受け入れ時において血液検査等を実施する必要のある患者さんで、こちらは検査技師がいなくても当直医師や当直看護師が使用できる簡易な機器となっております。今まで検査結果ができないことを理由にお断りしていた患者さんの受け入れ強化を図る目的に導入を予定しております。金額は195万8,000円でございます。2台目につきましては、除細動器と申しましてわかりやすく申し上げますと医療用のAED機器というものでございます。当院の救急患者受け入れに関しましてはC P A、いわゆる心肺停止状態で搬送される患者搬送は年間数十件あります。心筋梗塞や狭心症といった虚血性心疾患でお亡くなりになる方は多く見受けられます。こういった心停止の患者さんを5分以内に蘇生措置を行うということが重要と捉えられておりまして、現在では各公共施設にAED機器は常備される時代となっております。当院といたしましても、除細動器を増強し重篤な救急患者来院の対応を強化する目的に導入を予定しております。金額は209万円となっております。3台目につきましては、超音波診断装置と申しましてわかりやすく申し上げますとエコー検査を実施する機器でございます。同装置につきましては、健康診断をはじめ心臓、頸動脈、腹部等の臓器や血管等について幅広く検査ができる装置となっております。また、X線やC T機器と違いまして一定量放射線を浴びる機械とは違うということで、こちらは健康上の被害につきましてもかなり少ない状況で使用できる機器となっております。また移動可能ということもありまして、大変使用頻度は高いという機器でございます。当機器を導入することにより医師や内視鏡検査の資格を持つ看護師でも使用できるという機器でございます。また最近は画像の診断技術も向上しているということもありますので、こちらも救急患者対応を強化する目的に導入を予定しております。

続きまして、資料2の2ページ目をごらんください。5項目めの外国人患者及び在留外国人患者の受け入れ強化に伴う経費でございます。外国人患者来院時について当然、通訳の問題が生じてまいります。この外国人患者受け入れサービスを利用することで、コールセンター対応の医療通訳や、タブレットによる機械通訳などが24時間、365日最大10言語対応となることなどから、診察時や受付、

会計時等の通訳に利用する端末とサービスの利用を目的に導入を予定しております。金額は97万9,000円でございます。

最後に6項目めの院内環境の整備に伴う経費でございます。この事業は4件あるのですが、増加見込みの救急患者や外国人患者の受け入れのためのインフラ等整備に該当いたします。まず、1件目ではありますが、院内の案内図や各診療室、各部屋の名称、危険区域への表示等、医療安全やリスク管理の観点からも重要と思われる表示等について多言語化対応をするものであります。金額は131万2,000円となっております。

次に2件目ではありますが、診療申込書や同意書、処方箋これは患者向けの説明用でございます。また面会案内や入院案内等の紙の諸用式について多言語化対応するものであります。こちらは165万8,000円でございます。

次に3件目ではありますが、最近では外国人患者をはじめ高額となる入院費などの支払いにカード決済を希望する患者もふえており、昨今の電子マネーやQRコード等のキャッシュレス決済に対応するためにポスレジという会計レジの導入を予定するものであります。こちらが385万円でございます。

最後に4件目ではありますが、救急処置室を中心に外来診療室周辺についてWi-Fi（ワイファイ）環境を整備するものであります。基本的に院内は携帯電話の通話について制限を設けるなど実施しているところではありますが、昨今のSNSの普及に伴うサービス拡大や、先ほど述べた会計レジの通信環境整備にWi-Fi（ワイファイ）環境が必要となるということから整備を予定しております。総額といたしましては、3,127万4,000円でございます。

以上で町立病院の繰出金の説明を終わらせていただきます。

○議長（松田謙吾君） 白杵経済振興課参事。

○経済振興課参事（白杵 誠君） 私のほうからポロトミントラ魅力向上事業についてご説明をさせていただきます。事業番号としては7番と8番でございます。先般の11月11日の議会で町長から行政報告をさせていただきましたとおり、白老駅北観光商業ゾーンにつきましては愛称をポロトミントラと決定をしたところでございます。当該区域にかかる事業2件についてでございます。

まず、はじめに7番、来訪者おもてなし体制整備のためのアイヌ文様デザインテント等共通備品の購入についてでございますけれども、観光インフォメーションセンター近くの芝生の場所、交流広場という名前になっておりますが、そちらにつきましては飲食物の提供などさまざまなイベントのために活用するものであるということから、ウポポイやポロトミントラへの来訪者へのおもてなしとにぎわいの創出を図るために、アイヌ文様を施したテントですとかテーブル、椅子などといった備品を購入するものでございます。具体的な活用の場面としましては、別に補正予算として提案をさせていただいております、ウポポイ開設記念ロングランイベント運営委託業務を踏まえまして、ウポポイの開設4月から夏場までの期間、土日祝日を中心といたしまして継続的なイベント展開を図ってまいる考えでございます。その他希望に応じて貸し出し対応することによりまして、効率的かつ統一感のあるにぎわいの場を形成してまいりたいと考えております。事業費としては770万1,000円でございます。

次に8番、ウポポイ・アイヌ文化発信力強化のための観光パンフレットの作成についてござい

ますが、ウポポイの開設に合わせまして、アイヌ文化をはじめとした地域資源を広く発信するために観光パンフレットをリニューアルすることといたしまして、日本語版のほか英語、簡体語、繁体語、韓国語版を作成し、道内外ひいては海外に向けて広く本町の魅力をPRをしてまいるといところでございます。事業費としましては480万5,000円となっております。

○議長（松田謙吾君） 議案の説明が終わりました。

これより議案第2号の議案に関して質疑を許します。特に聞いておく必要のある方はどうぞ。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松田謙吾君） 質疑なしと認めます。

これをもって議案第2号の議案説明を終わります。

日程第2、議案第3号 令和元年度白老町立国民健康保険事業特別会計補正予算（第6号）の議案について説明をお願いいたします。

村上病院事務長。

○病院事務長（村上弘光君） それでは議3-1をお開き願います。議案第3号でございます。令和元年度白老町立国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）についてご説明いたします。今回の補正につきましては、アイヌ政策推進交付金を活用した来訪者受け入れのための医療体制を整備するものでございます。まず、第2条の収益的収支でございますが、一般会計からの繰入金といたしまして540万5,000円の増額補正となっております。次に第3条の資本的収支でございますが、一般会計からの出資金といたしまして2,586万9,000円の増額補正となっており、収益的収支と資本的収支の合計額といたしましては3,127万4,000円を増額補正する内容となっております。

議3-2と3-3でございます。令和元年度白老町立国民健康保険病院事業会計補正予算実施計画書につきましては記載のとおりでございますので、説明は省略させていただきます。

議3-4の収益的収支についてご説明申し上げます。収益的収入につきましては、一般会計からの補助金を他会計補助金として540万5,000円を医業外収益に増額する内容となっており、収益的支出については医業費用を540万5,000円増額計上する内容となっております。内訳でございますが、救急担当医師と看護師の確保に伴う1カ月分の人件費として給与費と経費において374万7,000円、外国人患者来訪に伴う院内文書の多言語化として165万8,000円となっております。

次に3-5の資本的収支についてご説明申し上げます。資本的収入につきましては、一般会計からの補助金を他会計出資金として2,586万9,000円を資本的収入に増額計上する内容となっており、資本的支出については建設改良費を2,586万9,000円増額計上する内容となっております。内訳でございますが、外国人患者来訪に伴う電話医療通訳サービスとして機器の購入、案内図・案内表示の多言語化、キャッシュレス化に伴う会計レジの購入などの外国人患者受け入れ強化に伴う有形固定資産購入費として614万1,000円、救急患者の検査対応強化に伴う医療機器3台購入に伴う有形固定資産購入費として1,724万8,000円、来院患者数の増加予測に伴う患者サービス向上と会計レジの通信環境の改善のためのWi-Fi（ワイファイ）環境整備として248万円となっております。なお、具体的な事業及び経費の内容につきましては、先ほど一般会計補正予算（第6号）において説明させていただいておりますので省略させていただきます。

○議長（松田謙吾君） 議案の説明が終わりました。

これより議案第3号の議案に関して質疑を許します。特に聞いておく必要のある方はどうぞ。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松田謙吾君） 質疑なしと認めます。

これをもって、議案第3号の議案説明を終わります。

日程第3、議案第4号 白老駅北観光商業ゾーンの指定管理者の指定についての議案について説明をお願いいたします。

臼杵経済振興課参事。

○経済振興課参事（臼杵 誠君） 議4-1をお開き願います。議案第4号でございます。白老駅北観光商業ゾーンの指定管理者の指定についてご説明を申し上げます。本件につきましては、11月末をもって白老駅北観光商業ゾーンの整備が完了しますことから、指定管理者の指定について提案するものでございます。1、管理を行わせる施設の名称及び所在地につきましては、名称は白老駅北観光商業ゾーン、所在地は白老郡白老町若草町1丁目1番21号でございます。2、指定管理者の名称及び所在地につきましては、名称は代表者、一般社団法人白老観光協会・会長福田茂穂、所在地は、白老郡白老町東町2丁目1番1号でございます。3、指定の期間につきましては令和元年12月1日から令和4年11月30日までの3年間となっております。

次のページをお開きください。議案説明でございます。本件の指定管理者の候補者の選定につきましては、白老町公の施設の指定管理者制度に関する指針及び白老町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例に定める規定に基づきまして審査をしたところでございますけれども、当該施設が本町の観光政策を推進する重要な施設であるということから、一般社団法人白老観光協会が当該施設の管理を適切に行うことができる団体であると認め、非公募によりまして指定管理者の候補者として選定したものでございます。なお、当該団体を指定管理者にしたことにつきましては、条例の第4条第1項に規定する白老町公の施設指定管理者候補者選定委員会も了承をしているというところでございます。

次のページに一般社団法人白老観光協会の概要を添付しておりますが、説明については省略させていただきます。

○議長（松田謙吾君） 議案の説明が終わりました。

これより議案第4号の議案に関して質疑を許します。特に聞いておく必要のある方はどうぞ。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松田謙吾君） 質疑なしと認めます。

これをもって議案第4号の議案説明を終わります。

日程第4、議案第5号 工事請負契約の締結についての議案について説明をお願いいたします。

大黒財政課長。

○財政課長（大黒克己君） 議案第5号でございます。工事請負契約の締結について。

議会の議決の付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例（昭和39年条例第7号）第2条の規定に基づき、次のとおり工事請負契約を締結するものでございます。

契約の目的でございます。令和元年度施行、白老下水終末処理場消化槽改築工事の機械設備であります。契約の方法は制限付一般競争入札、契約の金額は5億5,748万円、契約の相手方は札幌市中

中央区北3条西3丁目1番地6、クボタ環境サービス株式会社北海道支店、支店長佐藤厚彦、契約保証金5,574万8,000円でございます。

次のページ、議案説明であります。工事場所は白老町高砂町4丁目、完成期限は令和3年3月10日。工事概要、白老下水終末処理場は、昭和49年に供用開始され、現在は平成29年度に策定された白老下水終末処理場長寿命化計画に基づき、改築優先度が高い設備から随時更新を進めているところでございます。本工事は、昭和56年度に建設された下水汚泥消化槽の改築更新工事のうち、機械設備工事を2カ年の全体承認設計工事として行うものでございます。

主要設備につきましては、(1)床排水ポンプ1台ほか、次のページの(22)までの記載のとおりでございます。

次のページに場所等の図面をつけてございますので、ご参照ください。

続きまして、入札の経過でございますが、去る10月21日に白老町公告第26号による制限付一般競争入札の公告を行い、10月21日から10月30日正午まで入札参加資格の申し込みを受け付けいたしました。その結果、クボタ環境サービス株式会社北海道支店と株式会社ゴウダの2社の申し込みがあり、参加資格審査の結果、クボタ環境サービス株式会社北海道支店のみで11月14日に見積もり合わせを行い、3回の見積もり金額により決定したところであります。落札率でございますが、予定価格5億6,006万5,000円に対し、落札額が5億5,748万円でございますので落札率は99.53%でございます。

○議長（松田謙吾君） 議案の説明が終わりました。

これより議案第5号の議案に関して質疑を許します。特に聞いておく必要のある方はどうぞ。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松田謙吾君） 質疑なしと認めます。

これをもって議案第5号の議案説明を終わります。

日程第5、議案第6号 工事請負契約の締結についての議案について説明をお願いいたします。

大黒財政課長。

○財政課長（大黒克己君） 議案第6号でございます。工事請負契約の締結についてであります。

議会の議決の付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例（昭和39年条例第7号）第2条の規定に基づき、次の通り工事請負契約を締結するものでございます。

契約の目的、令和元年度施行、白老下水終末処理場消化槽改築工事の電気設備になります。契約の方法は制限付一般競争入札、契約の金額は8,800万円。契約の相手方は東芝・白電社特定建設工事共同企業体、代表者、札幌市西区琴似4条2丁目1番2号、東芝インフラシステムズ株式会社北海道支社、統括責任者佐川文彦。構成員、白老郡白老町高砂町1丁目1番55号、株式会社白電社、代表取締役谷島和治。契約保証金は白老町契約に関する規則第35条第7号の規定により免除となります。

次のページ、議案説明であります。工事場所は白老町高砂町4丁目、完成期限は令和3年3月10日、工事概要は白老下水終末処理場は、昭和49年に供用開始され、現在は平成29年度に策定された白老下水終末処理場長寿命化計画に基づき、改築優先度が高い設備から随時更新を進めているところであります。本工事は、昭和56年度に建設された下水汚泥消化槽の改築更新工事のうち、電気設

備工事を2カ年の全体承認設計工事として行うものでございます。

主要設備であります、(1) M I C S 設備コントロールセンター機能増設1式ほか、(16)までの増設でございます。

続きまして、入札の経過でございますが、去る10月21日に白老町公告第27号による制限付一般競争入札の公告を行い、10月21日から10月30日正午まで入札参加資格の申し込みを受け付けいたしました。その結果、東芝・白電社特定建設工事共同企業体一つのみ特定建設工事企業体の申し込みとなりましたので、11月14日に見積もり合わせを行い、1回の見積もり金額により決定したところでございます。落札率でございますが、予定価格8,807万2,600円に対し、落札額8,800万円でございますので、落札率は99.91%となっております。

○議長（松田謙吾君） 議案の説明が終わりました。

これより議案第6号の議案に関して質疑を許します。特に聞いておく必要のある方はどうぞ。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松田謙吾君） 質疑なしと認めます。

これをもって議案第6号の議案説明を終わります。

日程第6、議案第7号 白老町副町長の選任につき同意を求めることについて、日程第7、議案第8号 白老町副町長の選任につき同意を求めることについて、日程第8、議案第9号 白老町教育委員会委員の選任につき同意を求めることについて、これらの議案は人事案件であることから議会運営基準の規定に基づき審議する当日に配布される議案であります。従いまして、本日の議案説明会においては議案説明ができないものであり、審議当日の説明になりますので、ご了承願います。

◎閉会の宣告

○議長（松田謙吾君） 以上をもって、定例会11月会議の議案説明は終了いたしました。

これもちまして、議案説明会を終了いたします。

(午後2時12分)